



だいし

NO.649

令和8年10月号

武蔵野市立第四小学校

武蔵野市吉祥寺北町 2-4-5 TEL 0422-22-1423
URL <https://dai4-e.musashino-city.ed.jp>

85 周年、おめでとう！～未来へつなぐバトン～

副校長 本橋 大喜

今年度も折り返し地点を迎えました。子どもたちは1学期を通して仲間との絆を深めたり、一人一人がじっくりと学習に取り組んだりするなど頼もしい姿を見せてくれています。

今年度、本校は創立 85 周年を迎えます。四小が産声を上げた 85 年前の昭和 16 年は、世界中が大きな戦争の渦中にあった時代です。そこから今日まで連綿と続く歩みは、学校の沿革史を開けばわずか数十行に凝縮されています。しかし、その行間には、決して平坦ではない数々の苦難と、それを乗り越えてきた人々の努力が息づいています。ほんのこの 5 年間で振り返るだけでも、「コロナ禍からの活動の再開」「学習用コンピュータの活用」「異常気象への対応」など、沿革史の数十行には記されないであろう様々な出来事がありました。その度に、四小に関わる保護者や地域の皆様、そして教職員が皆で話し合い、知恵を出し合いながら時代に合わせて乗り越えてきました。そう考えると、激動の 85 年間における先人たちのご苦労はいかばかりであったかと思いを馳せずにはいられません。

先日、校長が開校して間もない頃の様子を伝える当時の教職員の手記が残っていたと、私たち職員に紹介してくれました。以下にその一部を紹介します。

【当時の手記(抜粋)】

校舎の半分は兵隊の駐屯するところとなってしまった。どの廊下もよく磨かれていたのに、上も下も大差なくなってしまったのはその頃からだった。初めて学校給食が始められて、釜一杯にたかれたおみそ汁を、今半時間もしたら給食を始めようとする頃、けたたましいサイレンの音で、子どもたちはあわてふためいて下校しなければならなかった。外へ送り出した私たちは、無事で家にたどり着くことを祈りながら見送った。その次の日も、また次の日も、始められたばかりの給食は子供たちにとってどんなに楽しみであったのに。その頃、先生方にも召集が。柴崎先生が丸坊主の赤い元気なお顔で出立の別れをされたこと、そして斎藤先生にも「行ってきます。しっかり戦ってきます」とお声を残して行かれたことなどが思い出されます。校庭のあちこちに防空壕を創ってそこへ逃げ込んだのも幾度か。もういいかしらと顔を出してみると、青空の下、銀翼を輝かした B29 の巨体がゆうゆうと飛行している。これが戦争かしらと思われる瞬時もあった。このころからだんだん学童疎開が始まって、千人を超した児童が、六百人程度になってひっそりとした学校になった。校庭には牛小屋、豚小屋が兵隊の手でつくられた。井戸端は炊事班のまかない場になった。朝は兵隊の訓練の声で始まり、学校が、児童が、軍の形になってしまった。なまなましい戦争直前のことを今思い出すといやな気持ちになる。わたしはそれ等のことを書く勇氣はない。

誰もが知る大変な時代ですが、他でもないこの四小の校舎や校庭で、子どもたちや先生方がこれほど辛い過去を経験していたことを、この手記は生々しく教えてくれます。四小が切り抜けてきた危機は、戦争だけではなかったことでしょう。それでも、今日こうして子どもたちの笑顔があふれる 85 周年を迎えることができたのは、いつの時代も「地域の中の学校」として、保護者や地域の皆様が四小を大切に、皆の手で支え、作り上げてきてくださったからです。先日のゆめまつりでも多くの方が訪れ、活気にあふれた時間となりました。85 年という歴史の重みは、四小を大切に想う人々の深い愛情の積み重ねに他なりません。

先人たちが大切にし守り抜いてきたこの四小。次の 5 年、10 年、そしてずっと先の未来へと、このバトンをしっかりつないでいきたいと思います。

第 5 回 開かれた学校づくり協議会

第 5 回目の開かれた学校づくり協議会では、間近に迫る運動会での P T A・地域参加型競技の実施や卒業生ボランティアの参画、新しく 41 名の登録をいただいた「年間登録制ボランティア」の運営など、地域と学校が連携した具体的な活動について話し合いました。また、不審者情報などをスムーズに共有できる地域防犯ネットワークの構築や、雨水タンクを活用した環境教育、地域の水害リスクを取り入れた学習の重要性についても活発な意見交換が行われました。学校・保護者・地域が連携しながら、児童の安全で安心な学校生活や地域運営をしていく大切さについて考えを深めました。



10 月の目標

生活目標	落ち着いて生活しよう
保健目標	目を大切にしよう
給食目標	よく噛んで食べよう

10 月の行事予定

※年度当初の予定から変更があります。

[illegible]

学年からのお知らせ

1 年	2 年	3 年
さつまいもほり（生活科） 10 月 28 日（水）1・2 時間目 【持ち物】 ①軍手②スーパー等のレジ袋を 2 枚重ねにしたもの③タオル④水筒（紐付き）※汚れてもよい服、靴で登校。 【お手伝いいただける方の募集】 当日、8 時 30 分に学校集合し、10 時 30 分頃まで、学校から畑までの行き帰りと芋掘りのお手伝いをお願いします。お手伝いいただける方は、<u>10 月 16 日（金）までに担任へ連絡帳にてお知らせください。</u> 持ち物について 算数「かたちあそび」の空き箱、運動会の衣装（明るい色の T シャツ）は、どちらも <u>10 月 16 日（金）まで</u>にお持ちください。T シャツには、記名をしてください。	町探検 町探検の候補日が 11 月中旬に決まりました。2 日に分けて実施予定です。お手伝いのご協力もお願いする予定です。 詳しい日程が決まり次第追ってお知らせします。 ※お店の都合もあるため多少の前後はあるかと思います。ご了承ください。 持ち物について 運動会の衣装（明るい色の T シャツ）算数の九九カードは、どちらも <u>10 月 16 日（金）まで</u>にお持ちください。T シャツは記名、九九カードは 1 枚ずつ記名もしくは色付けをお願いします。	運動会の衣装 黒の T シャツ（タグに記名をしてください）をご準備ください。 <u>19 日（月）までに持たせてください。</u>練習で着た後、21 日（水）に一度家に持ち帰らせますので、洗濯をして 23 日（金）に再度持たせてください。 コンパスの準備 運動会後に、算数「まるい形を調べよう」の学習をします。以下のようなコンパスの準備をお願いします。 ① 鉛筆タイプ（シャープタイプでは芯がすぐ折れてしまいます） ② 安全に配慮したもの（針が短いタイプ、キャップ付きタイプ、針が引っ込むタイプ等）

4 年	5 年	6 年
総合的な学習の時間 2・3 学期の総合のテーマは、SDGs プロジェクトです。SDGs とは何かを知り、SDGs の必要性に気付いた子どもたちは、まずは「SDGs が何か、自分たちにできることは何か」を広めたいと活動を企画しています。先日行われた「ゆめまつり」でも紹介することができました。また、1 学期の社会の学習も生かし、「@つくる責任、つかう責任」に着目して「ごみを減らす」活動も企画しています。10 月末にはクリーンセンターの方をお招きし、12 月初旬にごみ拾いをするアドバイスをもらう予定です。12 月の日程が決まり次第、保護者の皆様への協力のお願いも子どもたち発信で進めます。どうぞよろしくお願いいたします。 運動会の衣装 黒の T シャツ（タグに記名をしてください）をご準備ください。<u>19 日（月）までに持たせてください。</u>練習で着た後、21 日（水）に一度家に持ち帰らせますので、洗濯をして 23 日（金）に再度持たせてください。	家庭科ミシン作品製作 ミシンの学習を始めました。保護者の皆様のご協力、ありがとうございます。安全に十分留意して製作を楽しめるように、進めてまいります。 総合的な学習の時間 5 年生の 2 学期・3 学期の総合的な学習の時間は、「武蔵野市にズームイン」です。武蔵野市のよさや課題を知り、自分たちが住む地域への愛着をもち、地域にすすんで関わろうとする市民性を高める「武蔵野市民科」の学習です。 学習を進めるにあたって、武蔵野市のよさや課題について、おうちの方にインタビューする機会をつくろうと考えています。ぜひ、ご協力よろしくお願いします。	家庭科ミシン作品製作 ミシンの学習を始めました。保護者の皆様のご協力、ありがとうございます。安全に十分留意して製作を楽しめるように、進めてまいります。 総合的な学習の時間 お仕事フェスタ 先日はたくさんの保護者の皆様のご協力により、キャリア教育「お仕事・生き方フェスタ」を開催することができました。いただいた貴重なお話を自身の将来のイメージに重ね合わせながら、どんな人になりたいかを考え、文集にまとめていきたいと考えております。 今後ともご協力よろしくお願いします。

○運動会について

10 月 24 日（土）に運動会を開催します。先月号の「だいし」でご案内したとおり、競技等を低・中・高学年ごとで時間をまとめず、プログラム全体の中でバランスよく構成し実施します。各競技等の開始時間は示しませんので、プログラムを見て競技の順番を確認していただき、余裕をもってご来校ください。詳細につきましては、保護者会にて配布した資料や運動会のご案内をご確認ください。

なお、当日までの練習状況や当日の天候等により、プログラムを変更する場合はメール・HP 等でお知らせします。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

○特別活動「なかよし班」について

四小では、1～6年生の縦割り班で活動し、異学年間の交流を深めています。今年度で、3年目となりました。6年生が中心となって活動を計画し、班ごとに遊びます。他学年も6年生の姿を見ながら自分の役割を考えて活動しています。異学年での交流を通して、自分や相手の立場を考えた、思いやりのある行動がとれるよう指導してまいります。また、活動の時間を学校公開で参観していただく日も設けておりますので、公開日の詳細をご覧ください。

○読書週間について

四小では、年に2回読書旬間を設定しています。子供たちの読書への興味・関心を高め、本により親しんでもらうことをねらいとしています。1学期は、図書委員会がオンライン集会で全校へ読み聞かせをしたり、開けるまで中身が分からない「本のお楽しみ袋」を作ったりしました。2学期の読書旬間は、11月2日(月)から11月13日(金)までの2週間です。今回も、図書委員会が様々な取り組みを準備しています。読書の秋、ぜひご家庭でも、本に親しむ2週間にしていだけたらと思います。

○生活指導部より

9月14日(月)に、学校保健委員会を開催しました。講師として、武蔵野市助産師会会長の大田静香先生をお招きしました。

第1部では、4年生を対象に体育科保健領域「体の発育・発達」の授業をしていただきました。大田先生は、むさしのレディースクリニックで助産師としてご勤務されています。今まで携わられたお産の経験談等を交えながら、思春期に起こる心と体の変化や、いのちの誕生についてお話してくださりました。当日は、真剣に学ぶ4年生の姿が見られました。

第2部では、教職員・保護者・地域の皆様を対象に、「生命の誕生と「いのち」の大切さ 自分たちに来ること」をテーマに、ご講演をしていただきました。また、定期健康診断の結果について、養護教諭より報告しました。

健康や命について考えたり、四小の子供たちの健康課題について振り返ったりする、良い機会となりました。ご参会いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

○緑の募金

数年前から有志の地域の方が、校門前の花壇を華やかにしてくださっています。東京都の緑の募金が資金として関わっていることを知り、環境美化委員会は募金活動を計画しました。

日時は、10月1日(木)2日(金)朝8:00～8:20です。9月29日(火)の全校朝会で委員会の児童が募金のお願いをして、封筒になるおたよりを配布しています。ご協力よろしくお願いいたします。

○教育実習について 10月13日(火)～11月6日(金)

玉川大学 関口 竜清(せきぐち りゅうせい)さん 主に3年1組

日本栄養大学 中澤 風優海(なかざわ ふゆみ)さん 主に保健室

教育実習として入ります。ご承知おきください。

○離任教職員より

四小では、半年という短い間でしたが大変お世話になりました。この半年間、子どもたちの元気と笑顔、地域の方々や保護者の皆様、教職員の仲間など様々な人に支えられる毎日でした。感謝の気持ちでいっぱいです。四小で過ごした時間を大切にしながら、次の学校でも頑張っていきたいと思います。

(前1年1組副担任 大谷 来未)